

令和7年理事会議事録

1. 開催日時 令和7年9月11日(木) 午後6時00分～
2. 開催場所 〒104-0045 東京都中央区築地3丁目12番2号 築地高野ビル5F
(一社)日本光線力学学会事務所

ZOOMによるオンライン会議

3. 出席役員 理事 池田徳彦、井上啓史、臼田実男、小倉俊一郎、岡本芳晴、小川恵美悠、
奥仲哲弥、尾花明、坂本優、佐藤俊一、平川和貴、古川欣也、
武藤学、守本祐司、矢野友規

監事 大崎能伸、西脇由朗
理事総数 23名 議決権個数 23個
本理事会出席理事15名 議決権 15個

議長 代表理事 古川欣也
議事録作成者 理事 奥仲哲弥、監事 大崎能伸

4. 議事の経過の要領及び結果

代表理事古川欣也は定款第36条の定めに従い議長席に着き、以上の通り本日の出席理事数及びその議決権数等を報告、本会の全議案を審議するのに必要な法令及び当学会定款34条に定める定足数を満たしている旨を報告した。

よって、議長は本会を開会する旨を宣し、直ちに下記議案の審議に入った。

【報告事項】

- ・第34回日本光線力学学会学術講演会(2024年11月9日～10日京都大学百周年時計台記念館)実施報告が、秋元治朗大会長欠席のため、古川理事長よりあった。会員70名が参加。収入支出とも522万、還付は生まれなかった。
- ・第35回学術講演会について矢野友規大会長より、2025年11月22日～24日、東京慈恵会医科大学 大学1号館にて3学会合同で開催予定と報告があった。
11月22日(土)18時30分～20時 役員情報交換会
11月23日(日)19時40分会員情報交換会(ザコアキッチンスペース)
11月24日(月・祝日)13時40分～社員総会(第2会場5階会議室)
- ・第36回学術講演会井上啓史副理事長、2026年5月22日～23日、高知開催予定。
- ・IPA2025in Shanghai、China(6/10～16日の7日間開催)報告。日本から8名が参加。
秋元治朗理事がキーノートを講演。詳細はJPAニューズレター参照。坂本優 IPA理事から、中国は婦人科領域に力を入れているとの報告。また、古川理事長より皮膚科PDTが盛んとの報告があった。
- ・令和7年の今後の日程。
決算理事会10月中旬以降開催。社員総会11月24日(月・祝日)13時40分～第35回日本光線力学学会学術講演会会場(第2会場5階会議室)にて。
- ・その他;本年は、IPA日本支部創設35周年、日本光線力学学会発足25周年に当たる。学会活性化に向け、記念事業として、過去のニューズレターのTopics記事をPDF化、HP上で簡単に再読できるようにする。

【決議事項】

第1号議案 定款. 会則の一部変更の件

- ・事務所の移転（中央区から変更）、学術講演会を年1回以上に変更、電子公告 URL の変更、賛助会員の会費1口10万以上等に変更、学術講演会に遂行責任者の規定を新たに設けるなどの改定案が提案され、承認された。最終的には11月24日の社員総会に提案する。

第2号議案 IPA 日本開催の件

- ・2年後はトルコのイスタンブールにて開催。4年後2029年が未決定で、開催候補国として日本が立候補すること及びその際の会長候補者に理事坂本優先生が推挙され、承認された。

第3号議案 第37回、第38回日本光線力学学会大会長の件

- ・学術講演会会長未経験者5名のなかから適任者を絞り込むことになった。

第4号議案 事務所移転の件

- ・日本医療学会の移転に伴い、事務業務担務も変更になる。

第5号議案 会費値上げの件

- ・会費値上げの提案が出され、アンケートを募り意見集約し、決算理事会で審議決定することになった。

第6号議案 令和8年予算案

- ・次回決算理事会での審議となった。

以上

令和7年9月11日

一般社団法人 日本光線力学学会

議長 古川欣也

議事録作成理事 奥仲哲弥

監事 大崎能伸

